

部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

部局名	教 育 部	部局長名	濱 田 時 久
-----	-------	------	---------

部 局 の 経 営 資 源	当初予算	41.3億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		199人	94人	293人

部局の使命 (組織の存在価値)	第1次薩摩川内市総合計画基本構想の施策基本方針のひとつである「地域の特色を活かした教育・文化のまちづくり」を教育目標として、主体性・創造性・国際性を備え、ふるさとを愛する人間性豊かでたくましく生きる市民の育成を目指して、活力ある教育を推進すること。 教育基本法で規定された教育の目標を踏まえ、「まちづくりの原点は人づくりである」という観点に立ち、学校・家庭・地域の協働により、市民一人一人が明るく豊かな人生を送ることができるよう“薩摩川内らしい教育”の推進に努めること。	組織目標像	〔施策の目標像〕 学校教育・幼稚園教育等の充実 人権教育の推進 社会教育の推進 青少年の健全育成 地域文化の保存・継承 スポーツの振興 図書・視聴覚の充実 交流活動の推進 〔組織の目標像〕 ヒューマンスキルの向上と、明るい元気な職場づくり 住民に信頼される教育行政システムの確立
--------------------	--	-------	--

平成20年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標(めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況(年度中間)	年度末の達成状況
小学校・中学校施設整備	耐震改修・老朽改善(工事完了) 耐震改修・老朽改善(設計完了) 教室不足解消(工事完了) 教室不足解消(設計完了) 屋内体育館整備(設計完了) 小中学校耐震化計画の策定	・川内小学校北側東校舎の大規模改造,耐震補強工事 ・川内小学校北側西校舎の大規模改造,耐震補強工事設計業務委託 ・育英小学校教室棟の新增築工事 ・東郷小学校教室棟の新增築設計委託 ・永利小学校屋体の新增改築設計委託 ・優先度調査結果に基づく耐震診断・補強工事の年次計画作成	・発注済,工事施工中 進捗率80% ・耐力度調査のうえ,改築へ変更 ・発注済,工事施工中 進捗率30% ・発注済,設計中 ・発注済,設計中 ・優先度1・2について年次計画作成済。耐震診断委託料48,000千円(9月補正にて予算措置)。耐震診断発注予定。	・完了 ・耐力度調査完了。 21年度設計予定。 ・完了 ・完了 ・完了 ・21年度に工期延長

部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

安全性を考慮した教育環境施設の管理	児童生徒等の緊急時の救命対策 (1学期中の設置完了)	全幼稚園, 小・中学校へAED設置	・全幼稚園, 小・中学校へ設置済 63台	・設置完了
小中一貫教育の21年度からの全市的実施に向けた体制づくり	各中学校区ごとの新教科の指導計画作成(全校区作成完了)	・研究推進委員会の実施(3回) ・モデル校連絡会の実施(4回) ・モデル校研究公開の実施 (6月, 7月, 1月)	・研究推進委員会2回実施 ・モデル校研究公開の実施 (里: 6月, 水引: 7月) ・中学校区ごとの指導計画作成中	・研究推進委員会実施(3回) ・3モデル校研究公開の実施 ・モデル校の成果を生かした指導計画作成完了(全中学校区)
「学校外部評価委員会」事業の推進と充実	学校教育活動の外部評価委員による評価の実施(全校分の評価報告)評価結果を活用した経営改善	・学校外部評価委員会の開催(3~4回) ・評価委員の学校訪問と視察	・委員会の開催(1~2回) ・評価委員による中間評価(11月)に向けた学校訪問等の実施(各学校)	・委員会の開催(全校3~4回) ・委員による最終評価(3月) ・評価結果を踏まえた職員指導の充実と経営改善
「薩摩川内元気塾」事業の充実	児童生徒の意欲や夢・希望等の醸成(全校での実施)	各学校3~5回の講演会や実技指導等の実施(50ブロック)	・9月末までに延べ84回の元気塾を開催(50ブロック)	・50ブロックで延べ212回の開催(延べ28,287人受講)
「英語力向上プラン」事業の充実	児童生徒の英語力の向上(英検受検率の目標値 95%以上)	・英語サマーキャンプの実施 ・中学校英語発表会の実施 ・小学校高学年35時間以上の授業実施	・英語サマーキャンプの実施 (小学生48人, 中学生12人) ・英検(10/17)受検予定88.6% ・英語発表会の実施(65人参加) ・小学校高学年35時間以上の授業実施(100%)	・英語サマーキャンプ実施(8月) ・英検(受検率97.4%, 3級以上の合格者283人) ・地区英語発表大会で本市生徒が暗唱・弁論とも最優秀賞受賞 ・全小学校高学年で35時間実施

部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

<p>青少年健全育成の推進</p>	<p>児童生徒の体験交流活動を通じた健全育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年フレッシュ体験事業実施 ・ 夏、冬のアドベンチャー事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年フレッシュ体験事業 日程:12月24日～28日 訪問先:長野県信州新町 小学生 20名 中学生 7名 引率 7名 計 34名 ・ 夏のアドベンチャー事業 7月25日(金)～28日(月) 里・上甕地域で実施。小・中学生49人参加。異年齢集団活動の中で協調性・忍耐力を培うと共に、地元小中学生との交流を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年フレッシュ体験事業により参加した小中学生が自然体験・交流体験を通して健全育成が図られた。 ・ 夏アド 7月25日(金)～28日(日) 上甕・里地域(49人) ・ 冬アド 12月25日(木)～27日(土) 紫尾登山・マウンテンバイクでの蘭牟田池遠行(40人)
<p>薩摩川内市民歌の制定</p>	<p>合併記念事業の一環として薩摩川内市歌の制定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民歌歌詞制定 ・ 市民歌曲及びCDの制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌詞決定:平成20年10月 作者:星合節子(横浜市在住) ・ 作曲者 内定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作曲家吉俣氏と作曲業務委託契約を行った ・ 主旋律が決定した
<p>川内川河川激甚災害対策特別緊急事業への取組み</p>	<p>激特事業に伴う埋蔵文化財発掘調査事業の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全面発掘調査...小鹿倉城跡遺跡 ・ 試掘調査...司野下遺跡,坂ノ下・後ヶ原遺跡,楠元城跡遺跡 ・ 試掘調査の結果で全面発掘調査の可能性あり ・ 発掘調査員2名+作業員30名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小鹿倉城跡は,6月9日から発掘調査開始。9月末までに6,123㎡を調査。遺物は縄文・平安・中近世の土器等が出土。 ・ 楠元城跡のみ試掘調査を7月に実施。9月9日から全面発掘調査。10月初旬に終了予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楠元城跡は10月8日で発掘調査終了。 ・ 小鹿倉城跡は3月24日で発掘調査終了。

部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

<p>文化のまちづくりの推進</p>	<p>春の芸能祭 秋の夕べ及びトンボロ芸術村事業の実施</p>	<p>・春の芸能祭...市内郷土芸能等の披露及び啓発の場づくり</p> <p>・秋の夕べ...郷土芸能団体と文化協会加盟文化団体との合同公演実施</p> <p>・トンボロ芸術村...甌地域での芸術文化活動の促進</p>	<p>・春の芸能祭は5月18日に実施。今回は郷土芸能及び文化芸能の演目に加え、本年3月に重要無形民俗文化財に指定された東郷文弥節人形浄瑠璃の特別公演を企画し、宮崎県都城市の山之口麓人形浄瑠璃の友情出演など観客から好評を得る。</p> <p>・国分寺秋の夕べは10月13日開催予定。キャンドルアートや郷土芸能並びに特別ゲストとして宝塚OG上原まり氏による筑前琵琶の演奏で幽玄の世界に浸っていただく。</p> <p>・トンボロ事業は俳句や写真、絵画に、20年度は新たに書道部門を加え鑑賞事業のさらなる事業効果を図る。</p>	<p>・「春の芸能祭」「秋の夕べ」「トンボロ芸術村」の各事業は計画どおり実施完了した。</p>
<p>地域における健康スポーツの推進</p>	<p>シニアスポーツ教室の各地域展開による運動習慣の定着促進（目標値） 本土39地区コミュニティ協議会への指導者派遣</p>	<p>地区コミュニティ協議会が実施するシニアスポーツ教室にシニアスポーツリーダー講習会受講者を指導者として派遣</p>	<p>8地区コミュニティ協議会に指導者を派遣 シニアスポーツ教室 8地区×10回</p>	<p>前年度の4地区から8地区へ増えたが、全地域を対象とした場合、満足のいくものではなかった。33%</p>
<p>全国ボート場所在市町村協議会首長会議（ボートサミット in 薩摩川内）の開催</p>	<p>加盟団体28市町村の首長、関係団体によるボートサミット開催。相互情報交換の実施</p>	<p>川内レガッタ・川内川がらっぱカヌー競技大会と併せ、8月9日・10日に開催</p>	<p>全国ボートサミット in 薩摩川内の開催（8月9日・10日） 参加市町（19市町） 関係団体（6団体）</p>	<p>9日の首長サミット 10日の川内レガッタ・カヌー大会視察盛会のうちに終了100%</p>

部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

<p>スポーツ合宿の誘致の推進</p>	<p>施設の利活用の推進、競技力の向上を図るため、スポーツ合宿の誘致推進</p>	<p>市体育協会を中心に関係団体と連携を取りながら、誘致活動の推進</p>	<p>合宿 高校5,大学6,プロ1 計12チーム(延べ2,852人)の合宿 誘致活動 ・関東(2団体)1回 ・関西(4団体)1回 情報収集・誘致活動の実施</p>	<p>合宿 高校14,大学10,一般5 計29チーム前年比435人(7.6%)の増 誘致活動 関東3回,関西1回,九州5回 達成度100%</p>
<p>学校給食センターの総合調整</p>	<p>適正な給食費の確保と完納対策の推進 (目標収納率) 現年分 99.4%以上 滞納繰越分 10.0%以上 給食食材の地産地消の推進 (目標値) 県内産 60.0%以上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費未納対策 未納額の減少 保護者への負担義務の周知 口座振替から個別徴収への徹底 ・給食食材の購入にあたり、地元産及び県内産の活用推進を図り、安心安全な給食の提供に努めること 	<p>適正な給食費の確保と完納対策の推進 (上半期収納率) 現年分 90.8% 滞納繰越分 8.1% 給食食材の地産地消の推進 (上半期活用率) 県内産 53.7%</p>	<p>適正な給食費の確保と完納対策の推進 (年度末収納率) 現年分 99.0% 滞納繰越分 17.3% 給食食材の地産地消の推進 (年度末活用率) 県内産 61.7%</p>
<p>館内等の奉仕充実</p>	<p>相談業務等の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相談サービスの充実 ・読書推進事業の充実 ・おはなしひろば等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービスの充実と利用促進を図る。 ・読書活動推進大会11月開催予定 ・おはなしスペシャル7月開催。各地域において、おはなしひろば毎月開催(延45回実施715人参加)。移動図書館各地域・学校定期的巡回中(32コース貸出冊数27,435冊)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出と相談業務を主体に運営に努めた。 ・読書活動推進大会 平成20年11月22日(土)開催 樋脇保健センター300名出席 ・おはなしスペシャル7月24日開催200名 ・おはなしひろば毎月開催(延96回実施1,499人参加)。移動図書館各地域・学校定期的巡回(32コース貸出冊数66,867冊)。

部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

年度中間総括	<p>平成20年度の重点事項と、目標達成に向けた主な取り組み内容については、概ね順調に推移、経過し、計画どおり進展している。</p> <p>司野下遺跡、坂ノ下・後ヶ原遺跡の試掘調査は、用地買収が終わっていないため実施していない。</p> <p>試掘調査で確認されなかった小鹿倉城跡に縄文時代の遺物が出土したこと、及び楠元城跡の全面発掘調査により、当初より調査期間が延びる可能性がある。</p> <p>給食費の徴収方法について、校長会及び学校給食運営会議において、個人(集金人)徴収への変更依頼を行ったが、口座引き落とし及び自主納付の集金人徴収への変更の改善は図られていない。</p> <p>特に上記3点については、目標達成のため、下半期は重点的に取り組みたい。</p>
年度末総括	<p>平成20年度については、概ね成果目標どおり達成できたものとする。</p> <p>その中でも、特に下半期重点的に取り組んだ給食費の徴収方法の変更については、口座振替から個人(集金人)徴収への変更の依頼を行っているが、全ての保護者の理解を得るまでには至らなかった。今後も保護者の理解が得られるよう努めたい。</p> <p>また、調査期間の延長が心配された小鹿倉城跡、楠元城跡の発掘調査は、当初計画どおり全て終了し、司野下遺跡、坂ノ下・後ヶ原遺跡の試掘調査も終了した。本調査は、21年度に実施する。</p>